

1. 調査の目的

労務費、法定福利費、安全衛生経費等の各種経費や工期が適切に確保されているかを把握することで、建設工事従事者の処遇改善及び地位向上を図る

2. 対象工事

【対象工事】

大分県が発注する**予定価格4,000万円以上の土木一式工事**または**予定価格7,000万円以上の建築一式工事**から抽出(対象工事は**特記仕様書に記載**)

【対象業者】

対象工事を施工する**元請から下請までの全ての業者**

3. 調査の項目

- ①元請及び全ての下請契約における、契約上の「労務費」「法定福利費」「安全衛生経費」の関係
- ②現場で作業した人数と契約上の労務費、法定福利費との関係

4. 調査の方法

(1)Webアンケート(施工体制台帳提出時)

元請・下請に、契約時点で「労務費」「法定福利費」「安全衛生経費」の状況について、Webアンケートで回答

<https://091b0a5e.form.kintoneapp.com/public/shokuninhou01>



(2)Webアンケート(工事完成時)

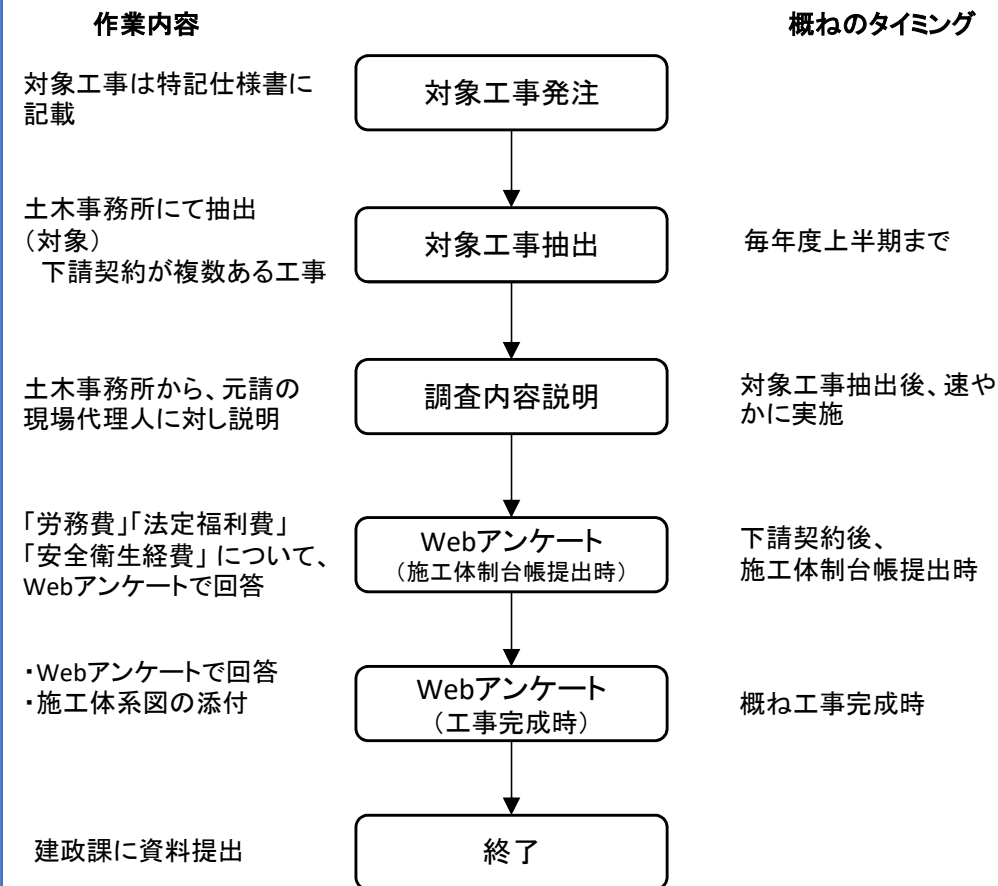
元請・下請に、完成時点で「労務費」「法定福利費」「安全衛生経費」及び延べ作業員人数について、

Webアンケートで回答

<https://091b0a5e.form.kintoneapp.com/public/shokuninhou02>



調査の流れ



用語の説明

法定福利費・・・法令に基づき企業が義務的に負担しなければならない社会保険料(健康保険、厚生年金保険、雇用保険の保険料)

国交省HP: <https://www.mlit.go.jp/common/001157839.pdf>

安全衛生経費・・・労働災害を防止するために実施する対策に要する費用(安全設備、教育訓練、保護具など)

ガイドブック: <https://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-11300000-Roudoukijunkyokuanzeniseibu/0000210512.pdf>

<建設職人基本法大分県計画、実態調査要領>

<https://www.pref.oita.jp/site/n-kennsetsugyou/keikaku.html>